

# 13期 外国文化を楽しむ科

2025年度

～ まだまだ知りたいいろいろな国のこと ～

日時： 7月2日（水） 10時～12時

場所： ONCC 豊中教室

演題： インドの多様な文化を知る「多様性過ぎるインドを知る」

講師紹介： ニーラ スリニデイさん インド バンガロール出身



## ■講演内容要約

### 1. インドの地理、統計など一般的事項

- ・国の面積：330万平方キロ（世界7位） ・人口：14億6300万人（世界1位）
- ・州：28州、8の特別区 ・首都：ニューデリー
- ・民族：インドアリア族、ドラビタ族、モンゴロイドなど
- ・言語：言語は州ごとに異なる。公用語は14、英語は全国共通の公用語
- ・政治と憲法：1947年英国から独立し、1950年憲法制定、二院制の共和国
- ・宗教：ヒンドゥー（80%）、イスラム（13%）、キリスト（3%）、仏教（0.5%）、他
- ・教育制度：5-3-3-4制、そのうち5-3は義務教育（8年間）
- ・貨幣：ルピー（為替レート ¥100=52ルピー）
- ・食材、食事：州ごとに異なる。バナナは125種類、スパイスも200種以上ある。米、豆はよく食べられる食材。

2. 衣服：成人女性の代表的衣装としてサリーが知られている。木綿、絹が材料。多彩で模様も華やか。5m×9mの一枚の布を体に優雅に巻き付ける。

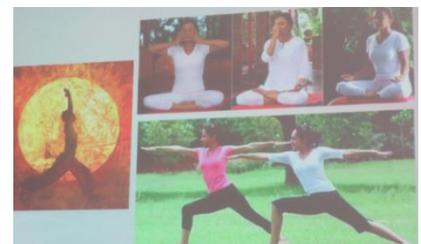
※ 教室で、受講生の一人がモデルとなり講師による着付けが行われた。 ➡

3. インドヨガ：歴史はBC2500年に遡り、インダス文明から始まったとされる。インド哲学に基づき、心と体の調和を求めて「瞑想」に没入する。

★教室でも講師の指導の下、全員でヨガの呼吸法、瞑想を体験する。

### 4. 講師が見たインドの子供と日本の子供

インドの子供は経済的には恵まれない環境に育っているのに、笑顔で表情豊か。一方、日本の子供は経済的、文化的に恵まれた環境で育っているのに、「笑顔」が少なく、無表情なのが心配。



## ■感想

- ・多方面からインドの紹介をしてくださり、最後はヨガの体験までさせていただき、大変有意義で面白かった。
- ・流暢な日本語、多彩な語彙力、笑顔の対応すべて良い授業でした。
- ・インドは人口で中国を抜き大国になっているが、貧富の差も大きく学校環境には明確な環境差が出てきている。ただ貧しい環境下でも子供たちが笑顔で表情豊かな事を比較・強調されていたのは印象的でした。



（文責2班）